

ホームドクター

607

子宮頸がん^{けい}とHPV感染



越谷市医師会
産婦人科菅原病院
☎964-3321
寺内 文敏

子宮の頸部^{けいぶ}にて発生する子宮頸がんは、毎年1万人以上がかり、年間およそ2,900人の女性が亡くなる病気です。1日にすると8人、3時間に1人の女性の命が失われていることとなります。発症は20歳台後半から増えていき、30歳台後半から40歳台にピークを認めます。そのため、子宮頸がんは「マザーキラー」とも呼ばれ、婦人科系の中でも、特に要注意のがんであります。

「がん」という病気は、発症の原因がはっきりしているタイプと不明なタイプがあります。前者の代表的なタイプは、「胃がん」とピロリ菌感染や「肺がん」と喫煙などです。

では、子宮頸がんはというと、「ヒトパピローマウイルス(HPV)感染」です。

HPVは、性交経験のある女性であるならば50%以上が一度は感染するとされている実に一般的なウイルスです。HPV感染を来したら必ず子宮頸がんが発症するかといえば、そうではありません。ピロリ菌に感染したからといって必ずしも胃がんになるわけではないのと同様です。しかし、ピロリ菌感染者はその発症のリスクが約5倍に高まることが分かっています。同じことがHPV感染にも言えます。複数認められているHPVの型の中でハイリスクとされる16型や18型に感染し、その感染が数年

から数十年にわたって、持続的に認められた結果として子宮頸がん発症のリスクは高まるとされています。具体的には、子宮頸部のHPV感染は約90%以上は知らない間に起こり、そして自然に消えていきます。しかし、約10%は細胞に持続感染を起こし、約4%は前がん状態(異形成)になり、最終的に0.1%~0.15%が子宮頸がんに変化していきます。

この子宮頸がんを予防する有効な手段が、「HPVワクチン」です。

HPVワクチンは、特に子宮頸がんを起こしやすいハイリスクタイプである16型と18型の感染を防ぐことができます。そのことにより、子宮頸がんの原因の50%~70%を防ぎます。

接種が進んでいる欧米やオーストラリアでは、子宮頸がん予防の有効性が報告されています。ただし、ワクチンはすべてのハイリスクHPVの感染を予防できるわけではないため、子宮頸がん検診も定期的に受診し、早期発見・早期治療を含めた子宮頸がん対策が大切です。

いきいき館 越谷市民プール 開館時間9:00~21:30 ☎992-6602 増林3-2-2

休館日 6月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・7月4日(月)

温水プール・トレーニングルーム共通

■使用時間:▷第1部...9:30~12:00 ▷第2部...13:00~15:30
▷第3部...16:00~18:30 ▷第4部...19:00~21:30

*温水プールの遊泳時間およびトレーニングルームの機器使用時間は各部終了時間の15分前まで

■使用上の注意:使用人数は各部先着で温水プール40人、トレーニングルーム20人です(各部開始30分前に整理券を1人1枚ずつ配付)。整理券を受け取った方は、チケットを購入し、健康チェック票を記入のうえ各部開始時間までお待ちください。車いすの方も使用できます

■使用料金:下表のとおり

	一般	小・中学生	60歳以上	一般障がい者	小・中学生障がい者
越谷市・草加市・三郷市・八潮市・吉川市・松伏町に在住・在勤・在学の方	400円	300円	200円	200円	150円
上記以外の方	520円	390円	260円	260円	190円

温水プール使用上の注意

- *使用の際は水泳帽の着用が必要です
- *3歳未満の方は使用できません
- *保護者1人につき、3歳~就学前のお子さんの同伴2人まで可
- *年齢を問わず、排せつが自立していない方は使用できません
- *各部開始から1時間後に10分間の休憩があります

トレーニングルーム使用上の注意

- *初めてのの方は初回講習会(予約制)の受講が必要です。直接または電話で市民プールへ申し込み。講習会は開館日の10:30から、14:00から、17:00から、20:00からで各回定員2人
- *高校生以上の方が使用できます

そのほか、最新の使用時間等については、越谷市社会福祉協議会ホームページをご覧ください

老人福祉センター けやき荘 開館時間9:30~16:00 ☎965-5822 新川町2-55

休館日:6月4日(土)・12日(日)・18日(土)・26日(日)・7月2日(土)

終活セミナー

日時 6月14日(火)、13:30~15:00
内容 家族葬や葬式費用、エンディングノートの書き方について
対象 市内に住所を有する60歳以上の方
受講料 無料
申込み 直接または電話でけやき荘へ

移動図書館

日時 6月9日(木)・23日(木)、14:30~15:00
対象 図書館(室)の利用券をお持ちの方
*詳しくは図書館(☎965-2655)にお問い合わせください

一部施設の使用休止のお知らせ
●教養娯楽室 6月2日(木)・15日(火)、午後7月1日(金)

老人福祉センター ひのき荘 開館時間9:30~16:00 ☎973-7903 川柳町2-507-1

休館日:6月7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)・7月5日(火)

ラウンドフィットネス

日時 開館日の9:30~15:30。1回30分以内
内容 筋力運動と有酸素運動を30秒ずつ交互に行うサーキットトレーニング。初めて利用する方は、初回講習会(予約制)の受講が必要です
対象 高校生以上の方
利用料金 200円。市内に住所を有する60歳未満の方および市外に住所を有する方は別途センター使用料が必要です
*感染防止のため、マスクの着用、消毒の徹底、利用時間・人数等の制限をさせていただきます
*詳しくはひのき荘にお問い合わせください

老人福祉センター ゆりのき荘 開館時間9:30~16:00 ☎992-6601 増林3-2-2

休館日:6月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・7月4日(月)

生活・健康相談

日時 開館日の10:00~12:00・13:00~15:00
対象 市内に住所を有する60歳以上の方



老人福祉センター くすのき荘 開館時間9:30~16:00 ☎979-6600 大杉655

休館日:6月5日(日)・11日(土)・19日(日)・25日(土)・7月3日(日)

生活・健康相談

日時 開館日の10:00~12:00・13:00~15:00
対象 市内に住所を有する60歳以上の方
移動図書館
日時 6月2日(木)・16日(木)・7月7日(木)、14:00~14:30
対象 図書館(室)の利用券をお持ちの方
*詳しくは図書館(☎965-2655)にお問い合わせください

老人福祉センターの使用には「使用証」が必要です。初めてお越しの際は、住所・氏名・生年月日の分かるもの(運転免許証・保険証など)をお持ちください

リハビリなんでも相談

理学療法士・作業療法士がリハビリの相談を受け、日常生活における機能訓練、腰痛予防、筋力や体力向上などのアドバイスをします。ゆりのき荘では機能回復訓練室の機器の使用方法的アドバイスも行います(くすのき荘、けやき荘での6月の開催はありません)。

	日時	場所	対象	費用	申込み
保健センター	6月21日(火)・7月5日(火)、9:00~11:30	健診ホール	市内に住所を有する60歳以上の方各日8人	無料	電話で健康づくり推進課(☎960-1100)へ 当日会場へ
ゆりのき荘	6月9日(木)、9:30~11:00	機能回復訓練室			
ひのき荘	6月10日(金)、9:30~11:00	会議室			